

令和4年度 職員協働研修内容

(1) 目的

- ① 自治と協働のはぐくむ条例の知識を深める
- ② 自治と協働のはぐくむ条例の機運を高める

(2) 対象

- ① 職場研修委員を中心に各所属 1 名程度(40 名)
- ② 橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会委員(15 名)

(3) 日時

令和5年1月16日(月)13 時 30 分から 15 時 30 分

(4) 場所

市民会館1階ギャラリー

(5) 次第(時刻は目安)

開会挨拶	13:30～
市長のお話	13:35～
グループワーク	14:00～
発表	15:00～
委員長コメント	15:15～
閉会挨拶	15:25～
閉会	15:30

(6) 内容

- ① 研修は 2 時間以内。
- ② 市長から職員に対し、自治と協働についてお話しいただく。(市長の思いなど)
- ③ 『職員と市民はどう協働を高めていけばよいか』をテーマに行政の役割・市民の役割に着目して、グループワークを行う。
- ④ 1グループ6から8名。

- ⑤ ファシリテーターと記録は職員とはぐくむ委員が分担する。
- ⑥ シンポジウムは次年度以降

(7) その他

- ① 市として職員研修のグループワークに委員会委員が参加するのは初めて。
- ② 協働研修の実施には職員課の協力が必須。
- ③ 受講者に対して研修内容についてのアンケートを実施する。
- ④ 研修を受けた職員は受講後各所属で内容を共有する。
- ⑤ 研修終了後、政策企画課で内容のまとめを作成し共有する。
- ⑥ 地域に住む職員がその地域をどうしたいか聞ける場が必要。
- ⑦ この研修の発展型が、3月の報告会となるようにする。
- ⑧ 研修後の1月中旬頃に全職員対象の協働に関するアンケート調査を実施する。
- ⑨ アンケートの回収率向上のために対するリマインドは政策企画課で実施する。